

障害者生活ホーム

令和 8 年度（2026 年度）事業計画

1. 運営方針

- ① 利用者個々の人格及び尊厳を最大限尊重する視点に立ち、利用者が地域において共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びに、その置かれている環境に応じ、共同生活住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、相談その他の日常生活上の支援を行う。
- ② 効果的なサービス提供と効率的な事業運営に努め、その質と運営状況を適切に評価し、常に改善に努める。
- ③ 家庭、通所・通勤先をはじめ、関係機関、地域社会との連携を図り、利用者の社会的自立の援助に努める。
- ④ 最新の福祉動向の把握に努め、事業運営の信頼度・透明性・公平性を確保する。

2. 職員等配置計画

- ・ 正規職員 17 名
- ・ 正規職員以外 20 名（非常勤職員 18 名 業務委託世話人 2 名）

合計 37 名

3. 利用者受入・工賃計画

在籍者	42 名	新規利用者	0 名	定員	44 名
年間開所日数	365 日	利用率目標		96.2%（昨年度比±0%）	

4. 今年度の重点目標

第 6 次経営改革プラン項目 I 面的支援体制の推進				取組時期
1	地域生活支援に掛かる事業の推進	内容	(1) 地域生活支援センター構想を含む生活ホーム事業の中長期的グランドビジョンの検討継続。 (2) 施設設備の計画的修繕・導入による運営基盤の安定化。	通年
第 6 次経営改革プラン項目 II 地域とともにある法人の公益的な取り組みの推進				取組時期
2	地域行事の参加と地域公益活動の推進	内容	(1) 夏祭りや地域清掃等、地域行事の利用者参加機会の促進。 (2) 糺谷地区周辺の挨拶・見守り活動に主体的に取り組み、安心・安全な地域作りに参画（子ども SOS の家活動）。 (3) 広報誌による地域公益活動参画発信。 (4) 地域連携推進会議の実施。	通年

第6次経営改革プラン項目 III 分野横断的な連携による包括的支援の推進				取組時期
3	非常災害時の対策推進	内 容	常時から意識したフェーズフリーな防災対策の検討と推進。	通年
第6次経営改革プラン項目 IV 地域を支える福祉人材の活躍促進				取組時期
4	利用者の個別ニーズに合わせた支援力の向上	内 容	(1) 利用者の高齢化・重度化及び重複障害に係る支援力の向上のための内外研修の推進。 (2) アセスメント力向上及び現状の支援に則したマニュアルの改訂。	通年
第6次経営改革プラン項目 V 持続可能な法人経営と魅力ある組織づくり				取組時期
5	安定的な事業所運営	内 容	(1) 法令遵守の徹底。 (2) 安定した職員体制の確保。 (3) 福祉サービス第三者評価の受審。	通年

5. 年間行事計画（詳細別紙）

通年	一日旅行	11月	糺谷地区合同防災訓練
8月	しいのき園ふれあい祭りへ参加	1月	新年懇親会

6. 福祉人材の確保・育成・定着

	実施項目	具体的取組
1	OJT・職場内研修	(1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用してキャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等
2	外部研修	(1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施 (オンライン研修の活用)
3	自己研鑽支援	(1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧
4	福祉人材受入	(1) ソーシャルワーク実習、介護等体験、保育実習受入 (2) 地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3) 就業体験受入

別紙添付 令和8年度年間予定表